



TPG Biologics のサービス概要

TPG Biologics の紹介

TPG Biologics は抗体・組換え蛋白などの生物製剤の初期段階の研究・開発に特化したバイオテクノロジーの会社です。弊社は、モノクローナル細胞株やバイオシミラーの細胞株の構築の受託し、また、手持ちの樹立した産生株を提供する広範囲に対応できる企業です。産生系は、大腸菌および多様な哺乳動物細胞での産生を得意としています。

当社は、この分野では、最先端の高い技術力を持つスタッフと最先端設備を擁していおり、大量産生株の樹立から大量生産、商業生産は、当社の姉妹企業でありますマイセナックス社 (Mycenax Biotech Inc.) と連携して、クライアントには一貫したサービスを提供できる体制を構築しています。

CRO サービス

TPG は多様な技術力を使って、生物製剤開発の包括的な解決を提供します。TPG の技術プラットフォームの中心構成要素は、薬物デザイン、細胞株の開発、プロセス開発や、分析です。第一に、我々は、タンパク質/抗体薬候補を取り上げ、薬物デザイン、パイロット生産、フィージビリティ試験を通して、その生物活性、特異性や安定性を評価します。

TPG は、CHO, Sp2/O, あるいは、HEK283 の宿主細胞を用いて、高品質の産生細胞株を産生するために、我々の細胞株産生プラットフォーム、および開発可能性プロセスを提供し、また、前臨床試験のために、精製された non-GLP 原薬をお渡しします。我々の細胞株産生技術の基盤は、我々のプロセス開発のための設備/施設に寄っています。それにより、産生細胞株の高品質と力価を保証します。TPG の高品質細胞株は、治験用タンパク質や抗体の小スケールの生産のために直ぐに使うことが出来、さらに、大スケール生産のために、スケールアップ出来ます。TPG では、顧客の要望に沿って、個々のプロジェクトに合わせ、満足する結果を確保すべく、個別に顧客とコミュニケーションを取ります。

バイオシミラー

CRO サービスに加え、TPG では、バイオシミラーのためのモノクローナル抗体の細胞株ライブラリーを保持/維持しています。我々の手持ちのパイプライン事例は (平成 28 年 4 月時点の案件) :

trastuzumab (Herceptin®),
bevacizumab (Avastin®),
tocilizumab (Actemra®),
omalizumab (Xolair®),



株式会社リブラメディシーナ
東京都千代田区神田錦町3-1-1

cetuximab (Erbix[®]),
adalimumab (Humira[®])

などがあります。

更に、モノクローナル抗体バイオシミラーに加え、TPG では最近、次のような組換えタンパクバイオシミラーを開発しております（平成 28 年 4 月時点の案件）：

thyrotropin alfa (Thyrogen[®]),
darbepoetin alfa (Aranesp[®]),
corifollitropin alfa (Elonva[®]).

我々は、新しい薬剤を販売網にのせ、最も必要とする患者さんに渡すべく世界中にパートナーを積極的に探しています。

顧客の生物製剤原薬生産のために

- ① 個別に解決策を探るか、あるいは、
- ② 高産生のバイオシミラー細胞株のためのソースを探す

ことにより、顧客の目標を達成すすため、TPH はお手伝いすることが出来ます。

TPG が顧客に提供できるサービス、生成物について、さらにお知りになりたいことがあれば、

日本での総代理店：LibraMedicina, Inc. にお問い合わせください。

日本総代理店：株式会社リブラメディシーナ



Web site : www.lmed.co.jp

Mail : biz@lmed.co.jp

TEL : 03-3518-9708